




ふるさと教育 取組事例

学校名	松江市立本庄中学校		
学年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
1	総合的な学習 の時間	福祉に係る学習の時間	地域の事業所 職員の方々 利用者の方々
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の活動時間の中、探究的な見方・考え方を働かせながら実社会や実生活の中に課題を見つける。 ・学習の過程で主体的・協働的に取り組み、中学生にできることを考え、行動しようとする。 		
<p>1 取組の概要</p> <p>地元にある福祉施設(3か所)を班ごとに訪問し、福祉の現状を知る。交流活動が可能な2か所では、中学生として利用者の方々と交流を図る。文化祭ではその訪問の様子を新聞にまとめ展示発表を行った。訪問した個所は次の通り。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 社会福祉法人 多機能型事業所 ピーターパン (2) 特別養護老人ホーム 松楽苑 (3) デイサービス きねづか <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 礼節を重んじた上での訪問とするため、中学生としての節度ある言動を目指した。 (2) メモを取り、情報発信のための準備をした。 (3) 福祉の現状を知り、中学生としてできることは何かについて考えた。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 訪問の後、山陰中央新報社の記者より、見出しのつけ方、記事の書き方を学んだ。 (2) 福祉に関する事後学習として、車椅子体験、ブラインドウォークを体験し、疑似体験から障害があるということについて、知識を深めた。 <p>3 児童・生徒に見られた変容(どのような力が身に付いたか等)</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 地域にある事業者がどのような仕事内容を行っているのかについて学ぶことができた。 (2) 中学生としてできる交流を通して、身近な利用者の方と交流することの大切さを学んだ。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 経験したことを文章にまとめ報告する力がついた。 (2) 障害があることによって生ずる生活の中での諸問題について考えることができた。 <p>4 課題や今後の展望</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div> <p>今後は複数会の訪問を計画し、中学生が交流内容を企画してより積極的な学習を目指したい。</p>			

*取組の様子がわかるような写真を数枚貼り付けてください。

(このデータをHP等に掲載することがありますので、写真は必ず承諾を得たものを貼り付けてください。)